

「美郷版総合戦略」事業の平成30年度検証結果（取り組み状況）

令和元年9月 秋田県美郷町

基本目標1 美郷における安定した雇用を創出する

目標指標	現況 (26年度)	実績値 (27年度)	実績値 (28年度)	実績値 (29年度)	実績値 (30年度)	実績値 (31年度)	目標値 (31年度)	実施事業・内容	検証
新たな雇用創出数	—	4人	8人	10人	14人		5年間で 50人増加 (50人)	<ul style="list-style-type: none"> ○本社機能移転促進支援事業・・・町内への企業の本社機能移転の推進 ○企業紹介型企業誘致サポーター事業・・・町内企業の紹介による企業誘致の推進 ○起業家等総合支援事業・・・起業を目指す事業者への支援 ○新規就農者等支援事業・・・新規就農者の営農継続への支援 	<p>成果：1人が創業、3人が就農により、新たな雇用が創出された。</p> <p>課題：引き続き企業情報の収集や事業活用PRなど情報提供に努め、新規雇用の創出につなげていく必要がある。</p>

基本目標2 美郷への新しい人の流れをつくる

目標指標	現況 (26年度)	実績値 (27年度)	実績値 (28年度)	実績値 (29年度)	実績値 (30年度)	実績値 (31年度)	目標値 (31年度)	実施事業・内容	検証
転入者数	—	5人	16人	16人	19人		5年間で 50人増加 (50人)	<ul style="list-style-type: none"> ○移住・仕事支援総合窓口設置事業・・・移住に係る総合的な支援窓口の設置 ○U I J ターン者正規雇用支援事業・・・U I J ターン者受け入れ企業への支援 ○美郷暮らし促進奨励事業・・・空き家改修・貸し付けへの支援 ○長期インターンシップ事業・・・大学生等が町内企業で行う長期インターンシップへの支援 	<p>成果：移住・仕事支援による転入が2人、長期インターンシップによる転入が1人増加した。 転出者数（住民基本台帳集計）は、前年度より減少した。</p> <p>課題：引き続き移住・定住に関する事業活用PRなど情報提供に努め、移住・定住者の増加につなげていく必要がある。</p>
転出者数	445人	477人	408人	420人	359人	5年間で 70人減少 (375人)			

基本目標3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

目標指標	現況 (26年度)	実績値 (27年度)	実績値 (28年度)	実績値 (29年度)	実績値 (30年度)	実績値 (31年度)	目標値 (31年度)	実施事業・内容	検証
出生数	104人	125人	89人	95人	90人		120人	<ul style="list-style-type: none"> ○出会い創出事業・・・民間企業や各種団体等間での婚活イベント等開催への支援 ○不妊・不育症治療助成事業・・・不妊、不育症の治療に係る経費への助成 ○子ども医療費助成事業・・・小中学生の医療費への助成 ○子ども家庭支援事業・・・認定こども園の保育利用料への助成 ○美郷暮らし促進奨励事業・・・3世代同居のための住宅の新築及び増改築への支援 ○高学年児童放課後対策事業・・・放課後児童クラブの小学校高学年児童（4～6年生）の受入れの実施 ○出産育児型雇用継続支援事業・・・非正規社員の出産・育児休業取得への支援 	<p>成果：出生数及び子育て世帯の転入数は、前年度より減少した。</p> <p>課題：引き続き結婚・出産・子育てに関する支援事業PRなど情報提供に努め、子育て支援の充実につなげていく必要がある。</p>
子育て世帯の転入数	30世帯	43世帯	56世帯	37世帯	16世帯	5年間で 20世帯増加 (50世帯)			

基本目標4 時代にあった地域をつくり、安全な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

目標指標	現況 (26年度)	実績値 (27年度)	実績値 (28年度)	実績値 (29年度)	実績値 (30年度)	実績値 (31年度)	目標値 (31年度)	実施事業・内容	検証
主要観光地・施設の来客者数	250,146人	272,537人	300,467人	290,169人	291,144人		5年間で 25,000人 増加	<ul style="list-style-type: none"> ○観光資源データアーカイブ化・活用コンテンツ作成事業 <ul style="list-style-type: none"> ・・・観光資源のPR素材のアーカイブ化及び観光ガイドアプリの作成 ○観光案内看板等外国語表記事業 <ul style="list-style-type: none"> ・・・観光案内看板等の外国語表記及び外国語版観光パンフレットの作成 ○“生菓の里 美郷”構想推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・・・生菓生産体制の整備、平場の森の整備、健康膳の普及 ○美郷働きびとモデル編集発信事業 <ul style="list-style-type: none"> ・・・小学校から中学校まで系統性を考慮したふるさと教育とキャリア教育の計画策定と実践 ○友好都市等との学校間交流推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・・・町内小中学校と友好都市等の小中学校との学校間交流の実施 ○みさとびと育成プログラム事業（中学生イングリッシュキャンプ） <ul style="list-style-type: none"> ・・・町内中学生の英語教育の充実 ○みさとびと育成プログラム事業（美郷カレッジ） <ul style="list-style-type: none"> ・・・美郷大使ほか国内の第一線で活躍している方々を講師とした学習活動の実施 ○防災ラジオ整備事業 <ul style="list-style-type: none"> ・・・防災緊急告知ラジオの整備・運用 	<p>成果：主要観光地・施設の来客者数は、前年度より若干増加した。</p> <p>課題：引き続き観光地・施設の観光PRや友好都市等との学校間交流を推進し、交流人口の拡大につなげていく必要がある。</p>

「地方創生推進交付金」事業の平成30年度検証結果（取り組み状況）

令和元年9月 秋田県美郷町

1 地域再生計画名

“美郷を創る”みさとびと育成プログラム事業

目標指標	現況 (27年度)	実績値 (28年度)	実績値 (29年度)	実績値 (30年度)	目標値 (30年度)	実施事業・内容	検証
事業参加者の満足度 【美郷カレッジ事業】	—	93%	84%	92%	80%	○みさとびと育成プログラム事業（美郷カレッジ） 美郷大使ほか国内の第一線で活躍している方々を講師とした学習活動の実施	成果：5講座を開催し、319人が受講した。アンケート調査による受講者の満足度は92%だった。 課題：地域を支える人材を育成するため、新規受講者の確保や満足度の維持に努める必要がある。
事業への参加者数 【友好都市都市等との学校間交流事業】 【中学生イングリッシュキャンプ事業】 【美郷カレッジ事業】	600人	1,288人	1,892人	2,398人	2,500人	○友好都市等との学校間交流推進事業 町内小中学校と友好都市等の小中学校との学校間交流の実施 ○みさとびと育成プログラム事業（中学生イングリッシュキャンプ） 町内中学生の英語教育の充実 ○みさとびと育成プログラム事業（美郷カレッジ） 美郷大使ほか国内の第一線で活躍している方々を講師とした学習活動の実施	成果：友好都市都市等との学校間交流事業 50人 中学生イングリッシュキャンプ事業 137人 美郷カレッジ事業 319人 計 506人 課題：将来の美郷を担う人材や地域を支える人材を育成するため、各事業において、参加者数の確保に努める必要がある。
「美郷働きびとモデル」教材の編集と 小中学校授業等での活用開始 【美郷働きびとモデル編集発信事業】	—	0%	30%	100%	100%	○美郷働きびとモデル編集発信事業 小学校から中学校まで系統性を考慮したふるさと教育とキャリア教育の計画策定と実践	成果：町内企業等の紹介や働きびとを映像化した「美郷町ふるさと・キャリア教育資料集・みさと働きびと」を作成し、小中学校の授業で活用した。 課題：町内での働き方をイメージさせるため、資料集を活用するとともに、小・中学校の職場体験の充実を図る必要がある。